

## 令和4年3月29日審議

1

申請者	調剤主任	稲葉 真実
2021-36		筋萎縮性側索硬化症患者の疼痛に対する適切な薬物療法の探索
研究の概要	<p>本研究では、ALS患者の疼痛について、疼痛治療薬の服用前後の疼痛評価、および定期的なQOLの調査を行い、疼痛の発現状況や疼痛に対して有効な薬剤を明らかにすること、病勢、疼痛および疼痛に対する治療がQOLに及ぼす影響を検討することを目的とする。他施設共同研究によって、医師のアドバイスを最小限にし、疼痛発現状況や疼痛に対して使用される各種薬剤の有効性を前向きに検討していく。</p>	
判定	承認	本申請は承認された。
申請者	看護師	松本 知未
2021-37		小児期におけるてんかんを持つ患者に対する内服自己管理への移行支援の効果検証
研究の概要	<p>抗てんかん薬の内服自己管理への移行に適している時機であると推測される患者に対して、アセスメントシートを用いて、個々に適した薬剤管理方法の選択、薬剤が正しくセットされているか確認し、自主的に内服することを習慣づけるため、見守りや声掛け等の内服自己管理の移行支援を行い、移行可能かどうかを検証する。</p>	
判定	承認	本申請は承認された。

2